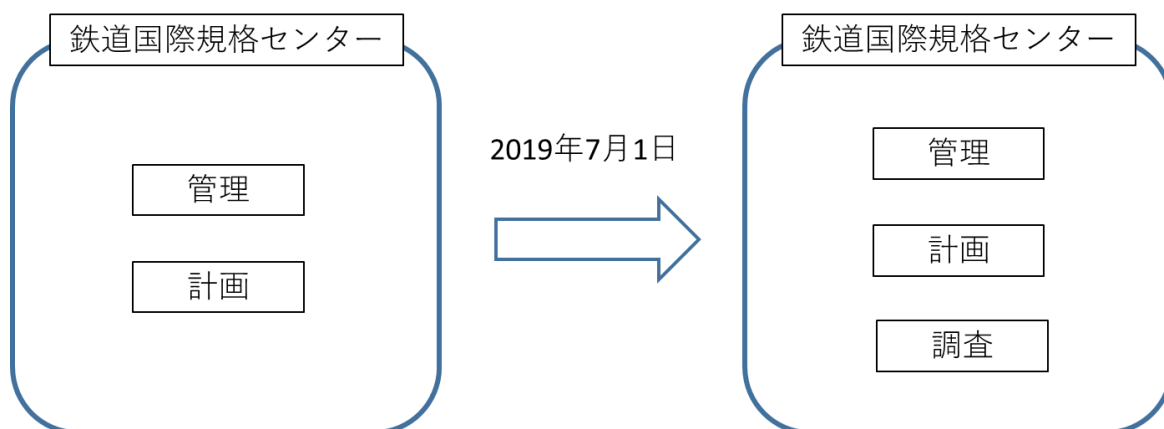


鉄道国際規格センター 調査課の設置について

2019年7月1日
公益財団法人鉄道総合技術研究所

公益財団法人鉄道総合技術研究所（以下、鉄道総研）は、海外インフラ展開の進展など近年の国際規格を取り巻く動向を踏まえ、体制を強化することとし、鉄道国際規格センターに「調査課」を設置しましたのでお知らせします。

鉄道国際規格センターは、2010年4月の発足以来、IEC(国際電気標準会議)、ISO(国際標準化機構)の規格審議を行うための体制を確立し、鉄道分野の国際規格全般を一元的に管理・審議する活動のほか、将来の日本の鉄道界の発展に有益な国際規格に関する計画・戦略の検討、情報の収集・発信、国際規格関連の人材育成の支援等を行ってきました。今回、発行される国際規格への適合性評価や関連団体が進める標準化活動等に対して、政府・国内規格作成団体・海外機関等との実務的な連携の強化が必要となる新たな課題を調査し、鉄道関連事業の海外展開ビジネスに資する方針策定と国内体制の整備を促進するため、「調査課」を設置しました。本課では、主として下記の業務を、関係者との連携強化のもとに一元的に実施します。



調査課の業務

- ・国内体制整備と関連する規格に関する調査、方針検討・立案
- ・適合性評価（認証制度）規格、国内認証体制に関する調査、方針検討・立案
- ・UIC（国際鉄道連合）をはじめとする団体が進める鉄道関係国際標準化に関する調査、方針検討・立案
- ・国内規格との整合性確保、海外展開に資する国内規格のあり方に関する業務
- ・上記業務を実施するための国（国交省、経産省）、国内規格作成団体等との調整

（報道機関問い合わせ先）

公益財団法人鉄道総合技術研究所総務部 広報 TEL：042-573-7219